



令和5年度 第4回浦添運動公園再整備計画検討委員会

新市民体育館「観る」スポーツの施設整備

目次

1. (仮称) 浦添市多目的運動施設整備事業
(新市民体育館整備) の概要
2. 主な諸室と外観イメージパース
3. 施設整備の主な仕様
4. 施設整備のイメージ案
 - (1) 断面計画
 - (2) 1階平面計画
 - (3) 2階平面計画
5. 民間サウンディングの主な要望と対応方針
6. 陸上競技場との関係
7. 整備スケジュール





1.（仮称）浦添市多目的運動施設整備事業（新市民体育館）の概要

ANA ARENA 浦添（既存市民体育館）は、整備後築35年を経過し、①一部老朽化や雨漏り等の不具合、②空調設備の未設置、③バリアフリー化の不十分、などといった課題があり、今後の更なるスポーツ振興や防災拠点等として役割を果たしていくには難しい状況となっています。

このため、新たな多目的運動施設（新市民体育館）の整備に取り組むことで、既存市民体育館との役割や機能の分担を図りつつ、人類の創造的な文化活動の一つであるスポーツを通じて、スポーツの振興と健康増進、文化を創造するとともに、多彩なイベントの開催を踏まえ、多目的に利用できるよう施設整備に取り組んでいます。

併せて、「観る」ことも意識した施設整備を行います。



2つの拠点機能（主な役割・機能分担）

- ▶ **既存**市民体育館：市民等の競技スポーツや健康増進のためのスポーツ・運動利用
- ▶ **新**市民体育館：市民等のスポーツ・運動利用に加えて、**トップアスリートの競技観戦等**の興行利用



スポーツ施設全体の整備の方向性

- 「する」スポーツだけでなく、「観る」スポーツの場を意識した施設整備
- 既存市民体育館との役割分担
- プロスポーツやトップリーグ等の開催・観戦ニーズに応えた機能整備
- MICEイベントやeスポーツ等のイベントへの対応
- 観客席やアリーナといった運動施設、トイレ等の便益施設のバリアフリー化
- 地形の高低差を利用した施設整備

二つの拠点機能の相互補完による多様な利用シーンへの対応

- 陸上競技場スタンドと新市民体育館の一体化により効果的・効率的な施設整備
- 多様な屋内スポーツ・大会ニーズ等に対応できるアリーナ・観客席の整備
- 誰にでもやさしい施設環境の整備
- 災害時避難所としての機能の充実



2. 主な諸室と外観イメージパース

B F 1	剣道場
	武道場・空手道場
	柔道場
	会議室
	観客席
	更衣室・シャワー室
1 F	エントランスホール
	アリーナ
	多目的ホール
	選手控室・更衣室
	トレーニングルーム
	会議室
	事務室
	倉庫
	搬入ホール
2 F	多目的ホール
	観覧席
	多目的スペース
その他、備蓄倉庫、医務室、更衣室、授乳室、キッズルーム、照明・映像・音響スペース、給湯室、機械室など	



※外観イメージ(令和6年2月時点版)

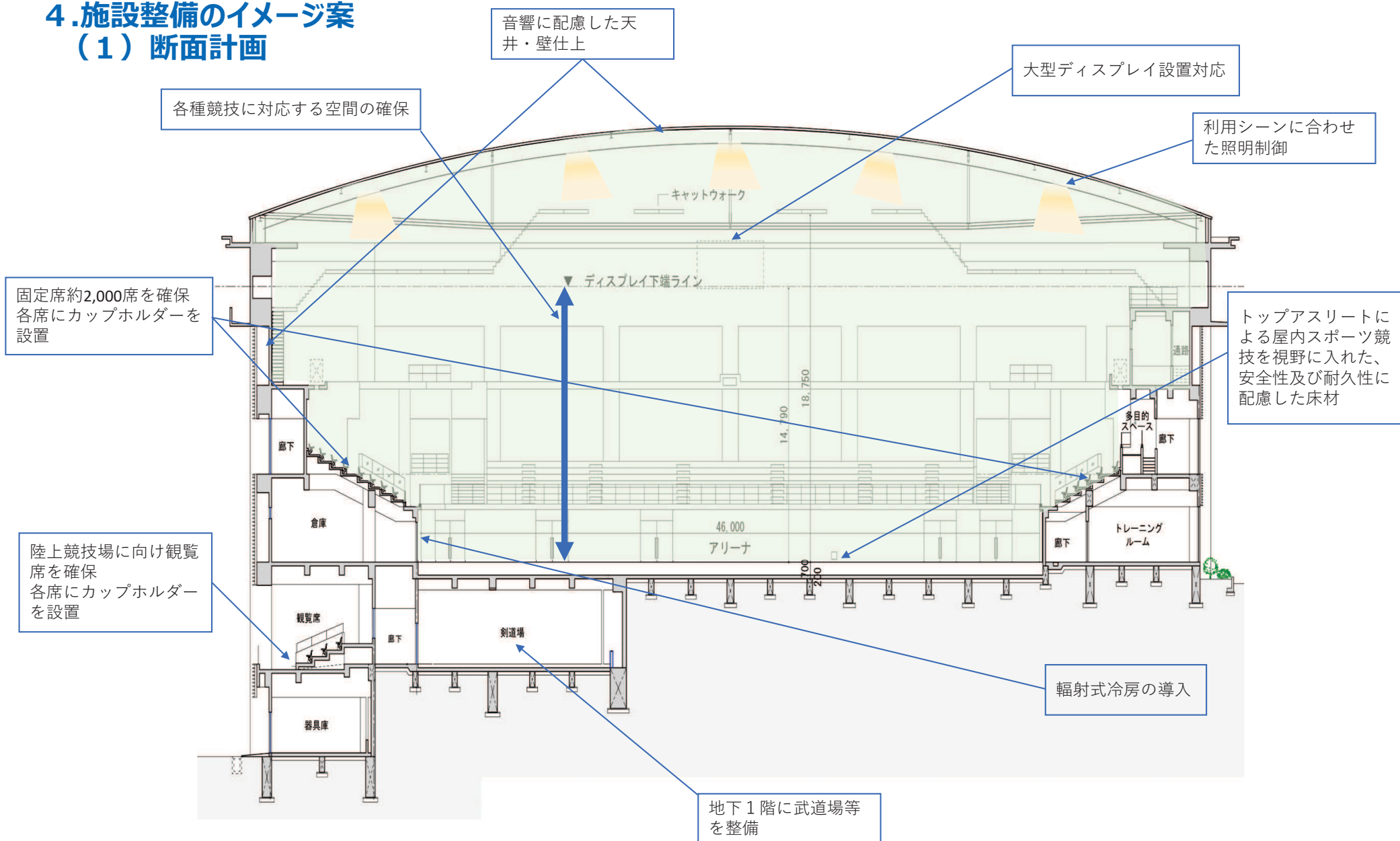


3. 施設整備の主な仕様（令和5年12月時点版）

整備箇所	主な仕様
1.天井・壁・床の仕様	<u>音響に配慮した天井・壁仕上げ、屋内Sports用長尺塩ビ床シート</u> • Sports、集会、興行・イベント(コンサート・演劇等)と多目的に利用されることを想定し、残響時間の目標値は2.0～2.5秒程度としている。 • 床仕上げは、屋内Sports用長尺塩ビシートとし、国際Sports大会及び各屋内プロSportsイベント(試合等)の開催が可能。
2.観覧席の仕様	<u>1階約1,000席（可動）+2階約2,000席（固定）合計約3,000席、地下1階陸上競技場用観覧席約200席</u> • アリーナのある1階はロールバック席を含めトータルで約1,000席、2階は固定席で約2,000席とし、合計約3,000席を整備。 • 隣接する陸上競技場を眺望できる地下1階の屋外観覧席（屋根あり）は、約200席を整備。 • 上記観覧席にはカップホルダーの設置など飲食が行える仕様。
3.照明設備の仕様	<u>屋内プロSportsイベント（試合等）の開催に対応した照度</u> • アリーナ照明は最大1,500ルクスの照度を確保。
4.幹線設備の仕様	<u>興行用の電源供給（演出照明用電源、映像装置用電源、アリーナイベント用電源）設備を整備</u> • Sports競技、集会、興行・イベント(コンサート・演劇等)において設置される機器等に電源供給を行う電源設備を設置。
5.音響設備の仕様	<u>Sports競技、集会、興行・イベント(コンサート・演劇等)など、多目的利用を想定した音響整備</u> • 音響調整卓、演奏機器ワゴン、アリーナスピーカー、サテライトスピーカーなどを整備 • アリーナ及び客席全体へのアナウンス放送を主とし、多目的用途に対応できるよう増設機器用の接続口を整備。 • 音楽ライブなど、大規模な音響設備を要するイベントについては興行主催者の持ち込み対応とする。
6.吊物機構設備の仕様	<u>多目的利用を想定し、映像、照明、装飾を用いた演出が行えるよう各種機材等の吊り下げに対応した機構設備</u> • 映像装置用バトントラス、照明バトン、美術バトンを整備

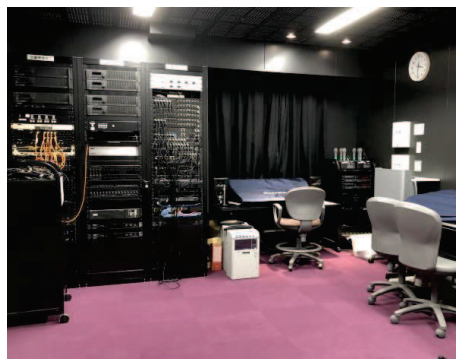


4.施設整備のイメージ案 (1) 断面計画



※計画図(令和6年2月時点版)

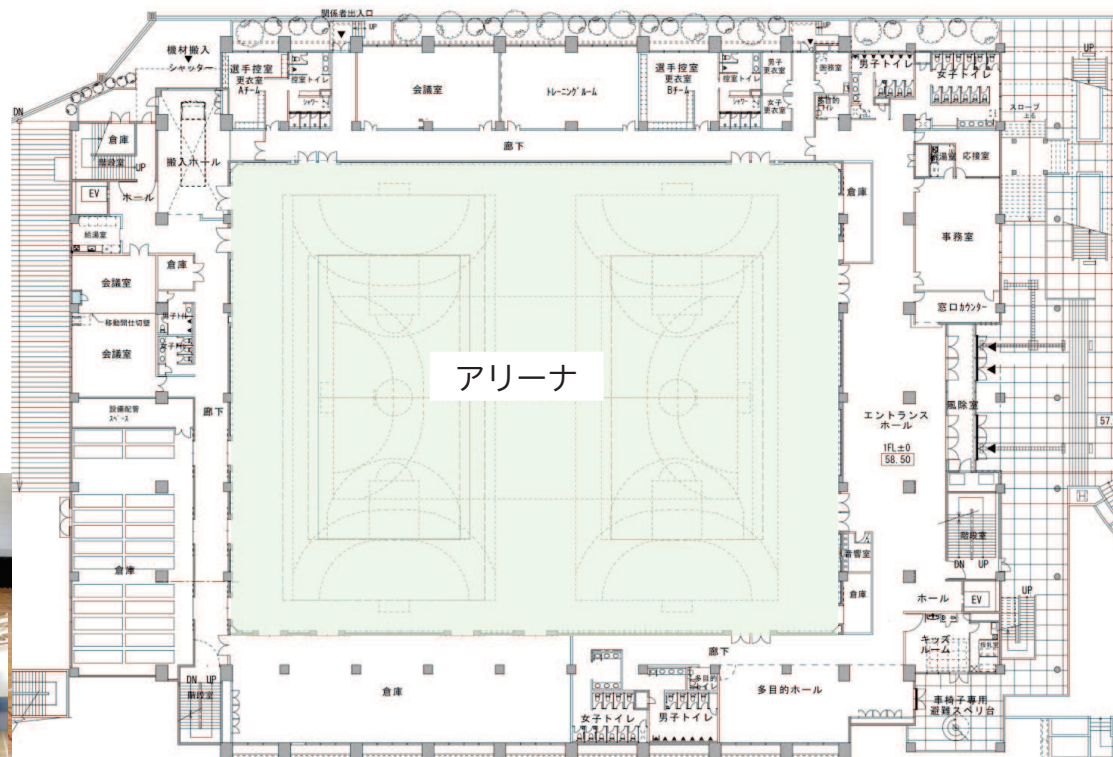
4.施設整備のイメージ案 (2) 1階平面計画



- ・音響調整卓、演奏機器ワゴン等を整備
- ・また、興行用電源供給設備を整備



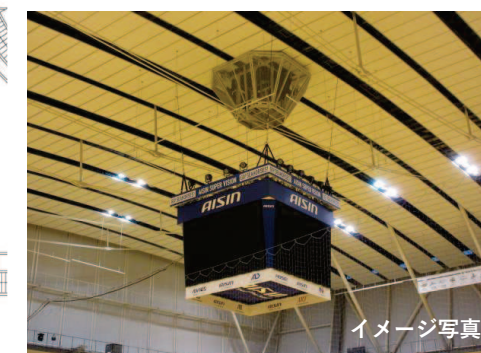
- ・輻射式冷房を導入し、室内競技への影響を低減



※計画図(令和6年2月時点版)



- ・競技性、安全性等を考慮した床材を採用



- ・大型液晶ディスプレイ吊下げ用巻上機や照明バトン等を整備
- ・イベント開催に対応した音響空間確保に配慮した内装仕上

○1階平面計画

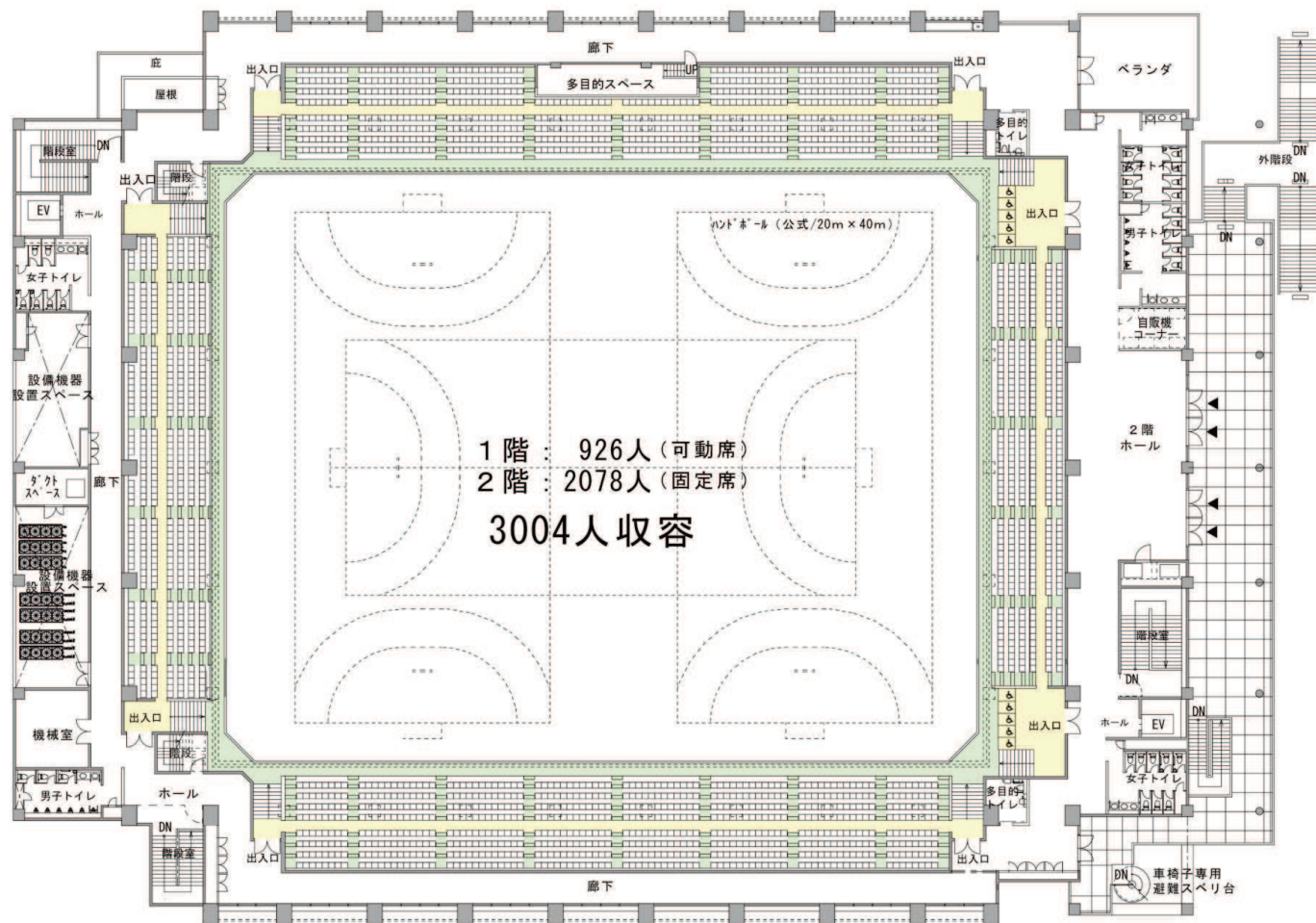
- ▶ 選手諸室やエントランスホール、キッズルーム、陸上競技場を眺めるホールを計画しています。
- ▶ 各種屋内競技大会及びイベント開催時には「選手」「運営関係者」「観覧者」の動線が交錯しないよう計画しています。

アリーナにおける主な公式競技のコート最大確保可能数 ※ () は国体基準のコート数を示す。

ハンドボール2面(2)、バスケットボール2面(2)、バレーボール6面(1)、フットサル2面(1)、卓球24面(24)、バドミントン14面(14)。 ※その他、eスポーツ、コンサート・演劇等、MICE等の利用も想定しています。



4.施設整備のイメージ案 (3) 2階平面計画



※計画図(令和6年2月時点版)

○ 2階平面計画

- ▶ 観覧席には車いす専用スペース設けるなど、だれもが気軽に観戦できる環境を確保します。
- ▶ 各種屋内競技大会やイベント開催等を想定し、観覧席へ直接アクセスできる計画としています。



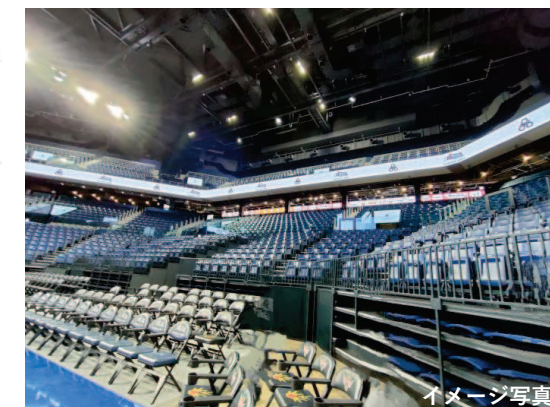
イメージCG

・各利用シーンに合わせた照明制御を備え、臨場感あふれる観戦空間を演出



イメージ写真

・天井面の配色をボールとのコントラストに配慮し、プレイヤー、観客がボール等が見やすくなるよう配慮



イメージ写真

- ・固定席、可動席を合わせ約3,000席を確保
- ・固定席ヘカップホルダーを備え付け、快適な観戦環境を創出

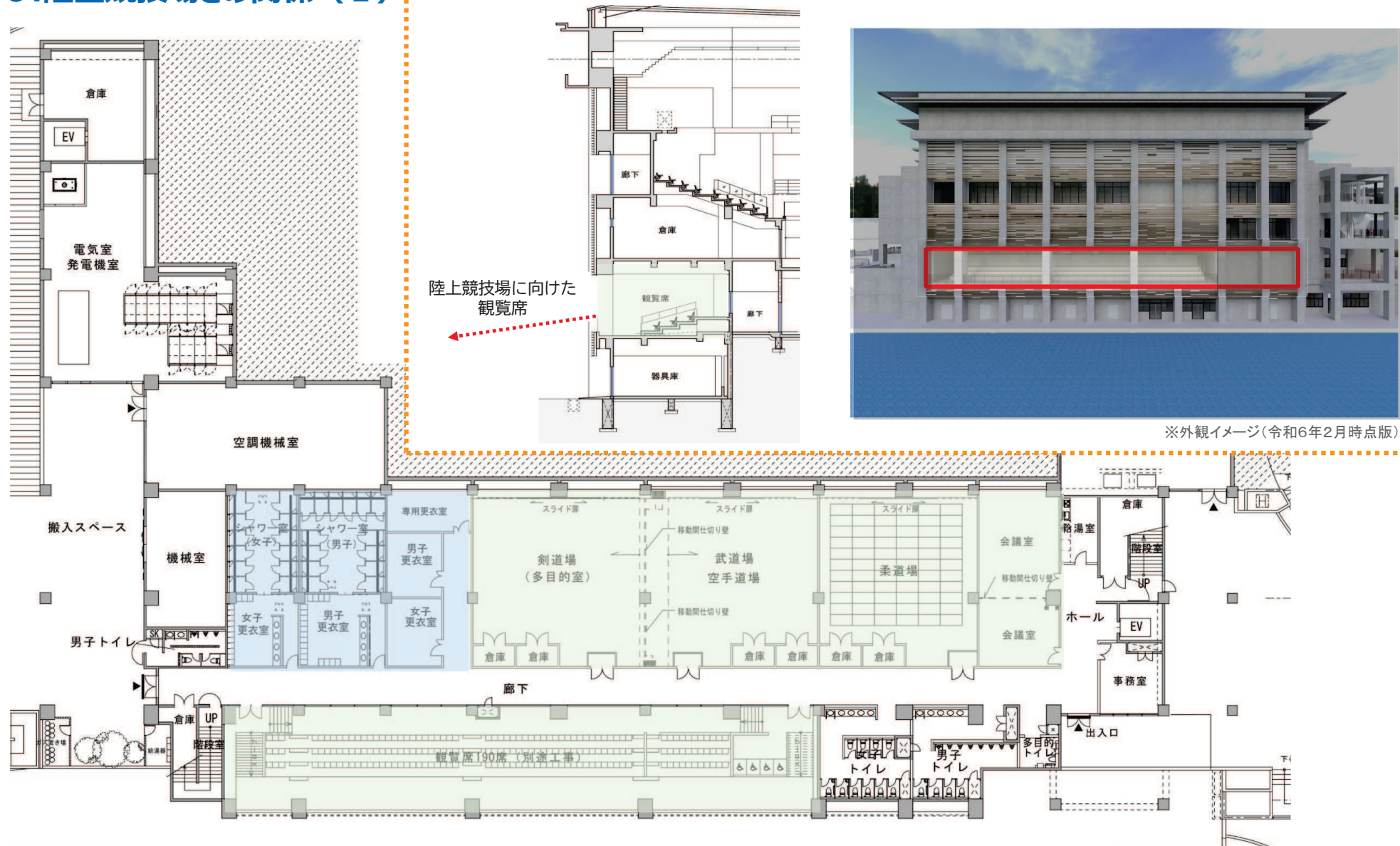


5. 民間サウンディングの主要要望と対応方針（令和6年2月時点）

番号	要望	対応方針
1	性能の高い防犯カメラ（管理事務所で確認できる映像の解像度なども含め）の設置	設置場所はアリーナ、観覧席、武道場、EV、ホール等共用部、出入口など、映像は事務室内モニタに表示、解像度は「FullHD-約208万画素」又は「HD-約131万画素」を予定。
2	eスポーツ開催対応の大容量通信設備の整備	通信設備は、維持管理上必要とされる設備（防災設備等）のみ設置を予定。ただし、eスポーツ主催者において持込対応が可能となるよう、専用通信回線を新市民体育館まで配線することが可能な予備埋設管路を敷設予定。
3	キッズコーナーの近くに、キッズトイレ（子ども用トイレ）等の併設	キッズルーム内には幼児用大便器（1基）を設置。
4	2階観客席の近くへの飲食調達可能なスペース（カフェ・飲食販売・テナントスペース）及び設備の確保	1階多目的ホール及び2階ホールに仮設テナント等へ電源供給のためのコンセント盤及び仮設手洗い設備等が設置可能な給排水設備の計画は可能。
5	臨時営業許可が取得できる最低限のパントリーの確保	当該営業目的とする倉庫の計画は行っていない。
6	新市民体育館において選手やVIP等の動線の確保	関係者、選手及び来賓客は、東側に関係者出入口（2か所）を介して誘導する動線計画。 1階にVIP席を配置する際は、東側廊下（関係者通路）を介して誘導し、2階にVIP席を配置する際は、東側廊下を通り搬入ホールに隣接している屋内階段又はエレベーターにて誘導する計画。



6.陸上競技場との関係（1）

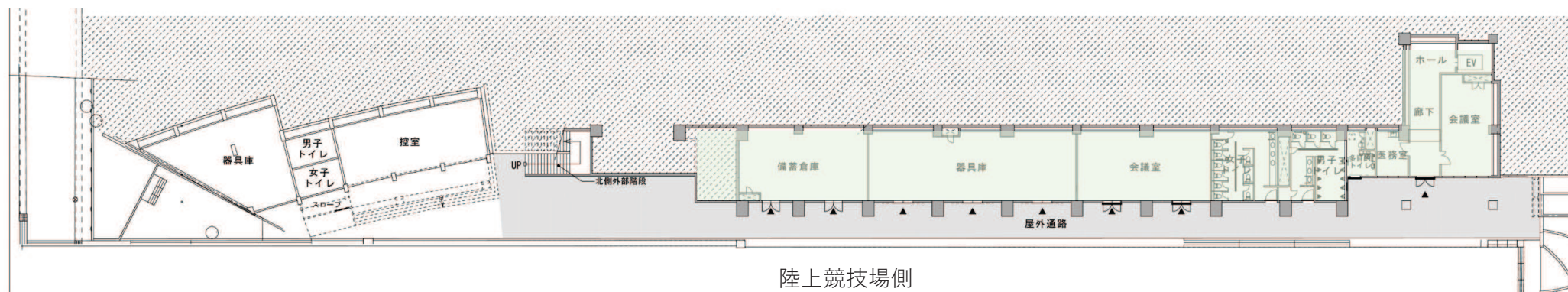


○地下1階平面計画

- ▶ 既存市民体育館の将来的な機能停止を考慮し、剣道場、武道場、空手道場、柔道場を整備します。
- ▶ シャワー室等を設け快適な利用環境の提供を行います。
- ▶ 陸上競技場に向けた観覧席を設け、屋外Sports観戦環境を提供します。

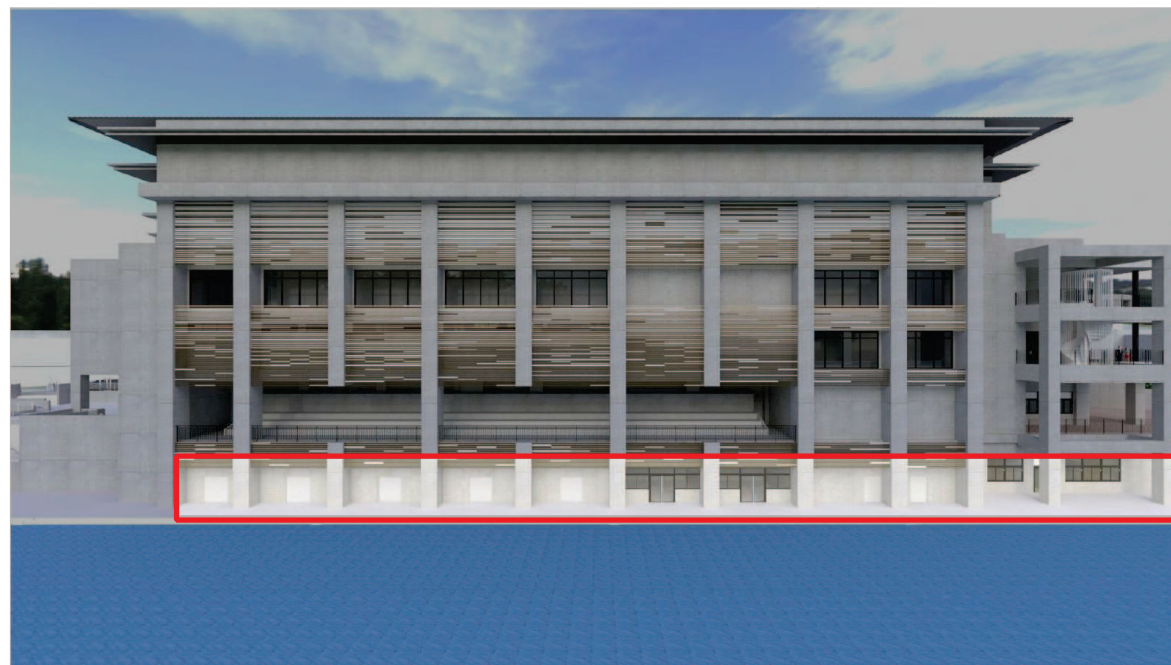
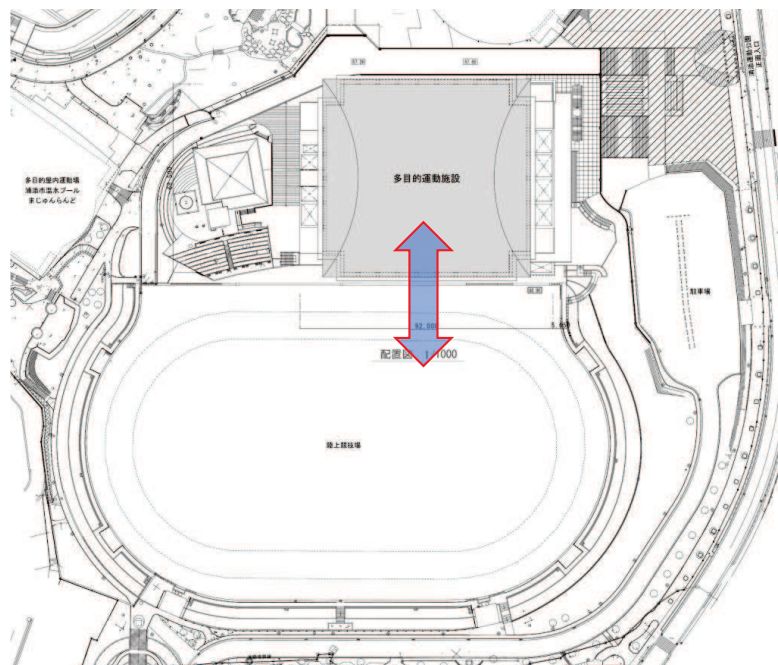


6.陸上競技場との関係（2）



陸上競技場側

※計画図(令和6年2月時点版)



※外観イメージ(令和6年2月時点版)

○地下2階平面計画

- ▶災害時対応を考慮し、備蓄倉庫を整備します。
- ▶陸上競技場との一体的利用に配慮し、器具庫等を整備します。



7. 整備スケジュール

		令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
		4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月	8月	12月
新市民体育館 (本体工事)		実施設計			関連工事			本体工事								
観るSports施設整備	実施設計					実施設計								供用開始予定		
	天井、壁、床仕上												施工			
	各観覧席カップホルダー設置及び地下1階屋外観覧席												施工			
	照明設備									準備工事			施工			
	幹線設備									準備工事			施工			
	音響設備									準備工事			施工			
	吊物機構設備									準備工事			施工			

※上記スケジュールは令和6年2月時点版です。今後の事業の進捗により内容に変更が生じる場合があります。